

【交流団体「みちおも」募集要項】

1. みちおもとは

「みちおも」は、「SENDAI SDGs Week 2026」の繋がりから生まれた、仙台の未来を創るための産官学民連携型コミュニティです。学生、外国人、障がいを持つ方、企業人、そして地域住民など、異なる属性を持つ私たちがフラットに交わり、日常の中で「ちがい」を価値に変えながら、新しいアイデアを形にするための「対話と共創のプラットフォーム」を目指します。

2. 募集対象

「多様性を尊重し、共創のある仙台をつくりたい」という理念に共感していただける、以下のような多様な主体の参画を募集します。

- ・ 企業・団体パートナー：社会貢献（CSR）や新規事業の創出、ダイバーシティ&インクルージョンの推進に取り組みたい企業・団体。
- ・ サポーター：活動の趣旨に賛同し、開催場所の提供や運営のサポート、専門知識の共有などで関わりたい方。
- ・ 個人メンバー：学生、留学生、外国人居住者、クリエイター、専門職など、自身のスキルや独自の視点を地域で活かしたい方。

3. 活動内容

「みちおも」のメンバーになると、主に以下の3つの機能を活用・参画いただけます。

1. 対話への参加（交流）：心理的安全性の高い定期交流会や、スポーツ・食などを通じた言語の壁を超えた非言語イベントへの優先参加。
2. マッチングの活用（連携）：「みちおも・ダッシュボード」への登録。企業の持つ技術・リソースと、学生のアイデア、そして地域の課題を繋ぎ、新たな連携を創出します。

3. 共創プロジェクトへの挑戦（共創）： 多文化防災、多国籍レシピ開発など、日頃の交流から生まれたアイデアの事業化やプロジェクト化への参画・実行支援。

4. 参画のメリット

- 新たなネットワークの構築： 既存の組織や業界の中だけでは出会えなかった、多様なバックグラウンドを持つキーマンや仲間と繋がるができます。
- リソース・スキルの有効活用： 自社の技術や個人の経験・スキルを、仙台の地域課題解決に直接活かす実践の場が得られます。
- ブランド・認知度の向上： 仙台の持続可能なまちづくりに寄与する先進的な団体として、地域社会からの認知と信頼が得られます。

5. 運営体制とステップ

- 2026 年（始動期）： 公募開始。「SENDAI SDGs Week」での繋がりをベースに関係性を深め、コミュニティの土台をつくります。
- 2027 年（構築期）： 運営主体である BLUE SODA 社が管理を担い、月 1 回のリアル定例会を欠かさず開催します。JC 側は街づくり事業等を通じてコミュニティの活性化を後押しします。
- 2028 年（自走期）： 参画メンバーによる共同運営へ移行し、市民・企業が主体となる自律的な組織へと発展させます。

6. 応募・登録方法

「SENDAI SDGs Week 2026」に連携する関係各所やパートナーを通じてご案内を差し上げるほか、専用の登録フォームにて公募いたします。